

香川県立多度津高等学校 創立 100 周年記念行事

**あずまや建設プロジェクト 2021**

(令和 3 年：秋号②) 完成へ【最終号】

☆あずまや建設プロジェクトホームページはQRコードより。【QRコード】

**完成へ向けて**

10月に入り、作業が急ピッチで進みました。29日の竣工式・贈呈式に間に合わせるため放課後も活動し、各科、各グループは大忙しでした。機械科の鋳造、海洋技術科の装飾ロープワーク、海洋生産科の記念缶詰製造など、各科の特色ある取り組みは学校内でも感動する内容だったと思います。それでは最終章をご覧ください。

**【ロゴプレートの鋳造製作】機械科**

東屋の中央部に記念ロゴプレートを設置します。担当は機械科で鋳造での製作が決まりました。スタイロフォームをレーザー加工機で成形し、記念ロゴの型にしました。溶かした真鍮を流し込むことによって型が焼失し完成します。鋳造の作業は工程が多く、機械科の神髄を知ることができました。完成した時は感動しました。

**生徒感想文（3年 機械科）**

私は、鋳造作業を行いました。作業を通じて思ったことは、土や道具など多くの準備が必要で、それぞれの工程も多いということです。また、とても繊細な作業で少しの失敗でも大きな失敗に繋がってしまうことです。実際に作業してみると、難しく苦戦しましたが、とてもやりがいを感じました。熱かったり難しかったり、また思い通りにならなかった事が多々ありましたが、私にとって、とても貴重な体験をすることができました。

機械科 3年 吉田聖梧

**【東屋の装飾】海洋技術科**

東屋の室内装飾としてガラスの浮き球を用意してくれました。今では作るものなくなった漁具で貴重なものです。またガラスの浮き球を編網で包み込み海の雰囲気が高まりました。東屋中央のデザイン壁とマッチしています。

**生徒感想文（2年 海洋技術科）**

東屋の建設に海洋技術科の作品が設置されることを聞いてびっくりしました。設置はかつて海で使用していたガラス玉です。今はプラスチック製に変わり、作られることもなくなりましたが、装飾としては最適です。授業でも習っている編網を生かした風合いはみんなに受け入れられると思います。

海洋技術科 2年 板野龍斗

**【竣工記念缶詰等の製造】海洋生産科**

海洋生産科は地場の海産物を使った缶詰を数多く開発し、地元貢献しています。あずまや建設プロジェクトでも、これまでに上棟式と竣工式に記念品として製造していただきました。ご参加いただいた皆さんに喜ばれると嬉しいです。

**生徒感想文（3年 海洋生産科）**

あずまや建設プロジェクトの竣工、おめでとうございます。海洋生産科食品科学コースは竣工記念品として、瀬戸内海で獲れた小エビを使用したアヒージョ缶詰を製造いたしました。食品科学コースでは食材の付加価値向上や未利用資源の有効活用について研究を進めています。今回の小エビも底引き網漁で網に少量入っていて、商品になりにくいものをストックして使用しており、フードロス削減に貢献するものです。瀬戸内海の海の幸を楽しんでいただけたら幸いです。

海洋生産科 食品科学コース 3年 瀬戸帝輝

## 【あずまや建設プロジェクト 竣工式・贈呈式】

10月29日（金）13:00より東屋の竣工式と、多度津町への贈呈式が行われました。思い返せば、経験のない状態でスタートし、理想だけで突き進んできたように思います。完成に至ったのは企業さんや多くの支援者に支えられたからです。現場見学や研修など生徒だけでなく教員も勉強になり、今後の学習活動に生かせる内容が多くありました。今日、この日を迎えられることは非常に嬉しく、この場にいるすべての人が笑顔になれたように思います。本当にありがとうございました。



## 生徒感想文（3年 建築科 課題研究 管理グループ）

東屋の竣工式・贈呈式が行われました。参加して思ったことは、多くの企業さんや先生、また生徒の想いが詰まった建物だということです。今まで見学や体験をして取り組んできましたが、多くの方々の助けがあったことを再認識することができました。これからは地域の人々の集いの場になると考えると、とても嬉しく思います。

建築科 3年 片岡陽斗

## 生徒感想文（3年 建築科 課題研究 施工グループ）

僕たちは、東屋の建設を昨年度の3年生より引き継ぎ、完成させることができました。2年生の時に放課後に残り、プロジェクトの内容を聞いた時からあっという間に感じます。100周年事業として長くかかわってきたことは印象深く、多度津町へ寄贈できてよかったと思います。今までにやってきたことを発表している時は、思い出しながら企業様へ感謝の気持ちでいっぱいになりました。本当にありがとうございました。

建築科 3年 亀野嵩浩

## 生徒感想文（3年 建築科 課題研究 施工グループ）

竣工式に参加して思ったことは、自分たち3年生は一部の企業の皆さんとしか作業していませんが、昨年度から多くの企業さんが関わってくれているということです。それはとてもすごいことで、建設には多くの職種があることを知ることができました。多くの卒業生も手伝ってくれ、協力して休憩所が完成し本当に嬉しく思います。ここで習ったことを将来につなげ、自分も成長したいと思いました。

建築科 3年 山口剛生

みなさん本当にありがとうございました